

つながりに感謝しながら

全田制 PTA 会長 飯田 望

ご挨拶

定時制 PTA 会長 新野 晃朗

都立工芸同窓会の皆様、はじめまして。令和6年度全田制 PTA 会長を仰せつかりました飯田と申します。20歳の長男と3年在学中の長女が工芸高校にご縁をいただき長女も今年度で卒業、一年限りの役目ですがどうぞ宜しくお願ひ致します。

昨年度のフランス「ルベル高校との親善交流の際には、温かなご支援を賜り、ありがとうございました。

コロナ禍が明けた令和5年度、工芸高校 PTA では、保護者同士がつながり合う活動が多く行われました。保護者のほか先生方や同窓会の方々とも交流できた

「新入会員を迎える会」、科・学年を超えて保護者が集つたおしゃべりサロン「えん」、定時制 PTA の方々と連携して行った「工芸祭談話室」「文化講演会」では、活動を通じて多くの保護者同士がつながり、学び合うことができました。コロナ禍が明け手探りで行う活動は困難が伴う事もありましたが、「工芸生を支えるつながり」だからこそ、様々な方のご協力のもと遂げることができました。

工芸 PTA は本年度もつながりに感謝しながら、また、つながる力を強めながら活動を重ねて参りたいと思います。同窓会の皆様にご協力を仰ぐこともあるかと思いますが、何卒宜しくお願ひ致します。

3年在学中の長女が工芸高校にご縁をいただき長女も今年度で卒業、一年限りの役目ですがどうぞ宜しくお願ひ致します。昨年度のフランス「ルベル高校との親善交流の際には、温かなご支援を賜り、ありがとうございました。

コロナ禍が明けた令和5年度、工芸高校 PTA では、保護者同士がつながり合う活動が多く行われました。保護者のほか先生方や同窓会の方々とも交流できた「新入会員を迎える会」、科・学年を超えて保護者が集つたおしゃべりサロン「えん」、定時制 PTA の方々と連携して行った「工芸祭談話室」「文化講演会」では、活動を通じて多くの保護者同士がつながり、学び合うことができました。コロナ禍が明け手探りで行う活動は困難が伴う事もありましたが、「工芸生を支えるつながり」だからこそ、様々な方のご協力のもと遂げることができました。

工芸 PTA は本年度もつながりに感謝しながら、また、つながる力を強めながら活動を重ねて参りたいと思います。同窓会の皆様にご協力を仰ぐこともあるかと思いますが、何卒宜しくお願ひ致します。

日一歩ずつ皆の力で進み続けることが伝統になると考えてはいかがでしょうか。

さんと大西さんとの長い関係の中で「大きなミッションの共有」があればこそ成功したとの話をされました。

2024年度総会報告

5月18日（土）、母校1階視聴覚室に於

長より会長職を引継ぎました新野晃朗（しの・てるあき）と申します。

改めまして、この度は同窓会機関紙「」

が開催されました。

2024年度総会報告

2024年度総会 次第

5月18日（土）、母校1階視聴覚室に於

いて、都立工芸同窓会2024年度総会

申し上げます。

これまでの活動で先生方、生徒の皆と接して感じたことがあります。先生方は

生徒一人一人の考えに合わせて厳しくも優

しい気持ちで最後まで見守る姿が印象的

でした。生徒の皆も最後まで諦めず粘り

強く成し遂げる姿が感動的でした。一言

でいうと「青春ど真ん中」です！

工芸高校定時制はこの「青春ど真ん中」

を2024年度も真直ぐ進んでいます。

体育祭では生徒が中心となり学校を盛

り立てました。ねぶた造形研究部では企

業と取り組み映画PRに全力で努めまし

た。7月はバドミントン部、剣道部が全

国大会出場を成し遂げ活躍しました。

講演では、都立工芸マシンクラフト科に、

第一志望で入学した理由が「工芸高校の

中で一番広く様々な領域を学べるからであ

ると判断した」事に始まり、マシンクラ

フト科同級生である大西藍さんと会社を

立ち上げた経緯、独自の「デザインブランド

「goyemon」のネーミングから商品開

発の進め方や製造部門との協力関係など

の話。そして何よりも、同期である武内

さんと大西さんとの長い関係の中で「大きなミッションの共有」があればこそ成功したとの話をされました。

総会では以下の議題が上程され全ての議案が拍手にて承認されました。

2024年度総会報告

2024年度総会 次第

5月18日（土）、母校1階視聴覚室に於

いて、都立工芸同窓会2024年度総会

申し上げます。

これまでの活動で先生方、生徒の皆と接して感じたことがあります。先生方は

生徒一人一人の考えに合わせて厳しくも優

しい気持ちで最後まで見守る姿が印象的

でした。生徒の皆も最後まで諦めず粘り

強く成し遂げる姿が感動的でした。一言

でいうと「青春ど真ん中」です！

工芸高校定時制はこの「青春ど真ん中」

を2024年度も真直ぐ進んでいます。

体育祭では生徒が中心となり学校を盛

り立てました。ねぶた造形研究部では企

業と取り組み映画PRに全力で努めまし

た。7月はバドミントン部、剣道部が全

国大会出場を成し遂げ活躍しました。

講演では、都立工芸マシンクラフト科に、

第一志望で入学した理由が「工芸高校の

中で一番広く様々な領域を学べるからであ

ると判断した」事に始まり、マシンクラ

フト科同級生である大西藍さんと会社を

立ち上げた経緯、独自の「デザインブランド

「goyemon」のネーミングから商品開

発の進め方や製造部門との協力関係など

の話。そして何よりも、同期である武内



武内 賢太氏講演の様子

三、来賓代表挨拶

東京都立工芸高等学校 総括校長
杉浦 文俊 先生

四、2023年度活動報告

・会費改定の件
・名簿作成と頒布の件

梶 広幸氏

五、2023年度決算報告

・事務局
・名簿作成と頒布の件

梶 広幸氏

六、新役員承認

2023年度・2024年度

七、新会長挨拶

藤岡 俊平氏

八、2024年度予算案承認

・事務局

九、その他

・「ルベル高校派遣、渡仏寄付報告

十、閉会の辞

総会出席者

- ・ 同窓会 45名 (A科16名、M科6名、F・I科7名、P・G科7名、D科8名) 合計54名
 - ＊ご参加された皆様有難う御座いました。

関西工芸会支部だより

関西工芸会の集いの御案内

今年も半年が過ぎ 夏を迎えると私の
中では秋の関西工芸会の集いに向けて準備
をしなくては…と、まずはお店の選定・
予約から始まります。

関西工芸会会員には京都・大阪・神戸それに住まわれている方がおりますので偏らないよう今迄2～3年毎に都市を変えて開催しておりますが、交通の便とお店迄の行きやすさを鑑みて、本年も昨年と同じ京都のお店で開催することに決めさせて頂きました。

にて開催致します。
和食うおまん都ホテル 京都八条店
2024年11月23日(土)11時30分～14時30分
《第61回 関西工芸会の集い》

昨年は昭和29年卒の先輩から平成29年卒の後輩まで総勢15名（初参加者5名）と、東京からは都立工芸同窓会桿会長・神山先生・細江元理事が参加してくださいました。総勢18名で開催する事ができました。案内状を9月中には発送させて頂きま



KOGEI-Tokyo
COLBERT-Paris

工芸 - コルベールレパートナーシップ・ ロゴマーク(日仏デザインコンペ・グランプリ作品) / 2023年度工芸高校デザイン 科卒業生作

映画研究部は以前よりフランスの高校と交流があり、リモートで共同制作を行つてきました。この度同窓会からも御支援を賜り、おかげさまをもちまして今年の3月9日（土）～14日（木）に本校生徒6名の「親善大使」をフランスに派遣し、コルベール高校とパートナーシップ協定調印を実現することができました。

訪問の際はコルベール高校の先生方と生徒たちから大歓迎を受け、校内見学、昼食交流、市内視察、美術館見学や夕食会など様々なおもてなしをしていただきました。

映画研究部フランス班は4月から新しいメンバーを迎え、フランスとの共同制作を継続しております。今年度は、コルベール高校から生徒を東京へお迎えするという計画も進んでいっているところです。

私自身卒業生ですので、工芸高校が国際的にも受け入れられ、生徒たちの活躍の場が広がっていくことを嬉しく思います。同窓会の皆さまからの御支援に深く感謝申し上げますとともに、今後の活動も温かく見守つていただけますようよろしくお願い申し上げます。

能登半島地震お見舞い金報告
同窓生の皆様にご協力のお願いをして
まいりました「令和6年能登半島地震『お
見舞金』募集」は、7月31日に締め切り
ましたので、報告させて頂きます。
・募金額 ￥187,000-

日本全国配送できます！

· 工業品 · 紙製品 · 美術品

・定期便・時間指定便・緊急スポット便

· 保冷·加温配送 (-25°C~+40°C)

・イベント・個展の作品の保管から搬入等

お電話でのお問い合わせは 090-1844-5425（藤岡直通）
メールでのお問い合わせは s-fujioka@seiwa-trust.co.jp
こうげいを見たとお伝えいただけますとスムーズです。

基本的にチャーター便と呼ばれる
車丸々1台貸し切りでお運びいたします。
一般配送より割高ですが混載しないので
安心・安全・時間厳守に
お運びすることができます！

株式会社誠和トラスト
担当M科2014年卒 藤岡俊平

HPの専用フォームから
ご連絡いただくことも
可能です！



校友の活躍

第46回日本新工芸展

2024年5月12日-18日

東京都美術館

- 校友4名が出展されました。
- 田中照一氏 (1964年・A卒)



『内包』

- 尾澤勇氏 (1982年・A卒)



『雲海-2024早春-』

学生選抜展部門

- 春間愛麗氏 (2024年・A卒)



『水神』



『おめざめ犬』

第64回東日本伝統工芸展

2024年5月22日-27日

日本橋三越本店

- 校友3名が出展されました。
- 大沼千尋氏 (1970年・A卒)

- 校友4名が出展され、大沼千尋氏が奨励賞を受賞されました。
- 大沼千尋氏 (1970年・A卒)

奨励賞受賞



『接合花器「YOROT」』

- 田口壽恒氏 (1959年・A卒)

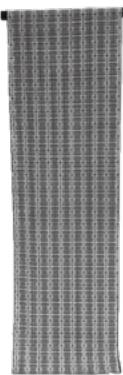


『銀臘銀舟形面取鉢』 遺作
人間国宝

- 鈴木ゆき子氏 (1974年・D卒)



『紬織着物「柳は緑 花は紅」』



長板中形着尺
「変わり格子文」
人間国宝

第70回創型展

2024年5月21日-27日

東京都美術館

- 校友3名が出展されました。
- 渡邊賢一氏 (元M科教員)

- 校友5名 (故人1名) および21+部門に7名が出展されました。
- 坂口美月氏 (2018年・A卒)

- 校友5名 (故人1名) および21+部門に7名が出展されました。
- 坂口美月氏 (2018年・A卒)



多聞天

- 坂口美月氏が金工部会賞を受賞されました。
- 21+部門



竜と稻妻

- 神山智子氏 (1972年・D卒)



拈華微笑

- 小荒井寛美氏 (2007年・M卒)



蓮華菩薩立像



銅鍛金「悪童」

- 坂口美月氏 (2018年・A卒)

- 村井洸太氏 (2020年・A卒) 銅打出
象嵌ブローチ 「だるま」・池田力斗氏
(2024年・A卒) 銅彫金 「陣笠面頬」・
石川いづみ氏 (2024年・A卒) 「はに
子」・大西ふう佳氏 (2024年・A卒)
「花器」・鈴木楓藍氏 (2024年・A卒)
「徒花の冠」・豊田じゅき氏 (2024年・
A卒) 銅彫金置物 「空蝉」・藤井奏空氏
(2024年・A卒) 「春」

- 奥野ちづき氏 (2024年・A卒)

- 松原伸生氏 (1984年・D卒)

2024年5月18日-6月29日

石洞美術館

- 校友5名 (故人1名) および21+部門に7名が出展されました。

・桂 盛仁氏 (1964年・A卒) 「白鷺盒子」・大沼千尋氏 (1970年・A卒) 「接合せ扁壺」・佐藤充俊氏 (2005年・A卒) 銅打出蓋物 「五月雨」・氏家幽水氏 (2010年・A卒) 南鐸打込象嵌香炉 「黒鼠蛇」・田口壽恒氏 (1959年・A卒) 「鍛臘銀鉢」遺作

・子」・大沼千尋氏 (1970年・A卒) 「接合せ扁壺」・佐藤充俊氏 (2005年・A卒) 銅打出蓋物 「五月雨」・氏家幽水氏 (2010年・A卒) 南鐸打込象嵌香炉 「黒鼠蛇」・田口壽恒氏 (1959年・A卒) 「鍛臘銀鉢」遺作

校友の活躍

君島昌之先生 講演会「近代デザインの足跡を訪ねて——続編」*レポート*

2024年8月24日(土)、工芸1F

視聴覚室にて君島昌之先生の講演会が本

校協力のもと同窓会主催で開催され、デザイン科卒業生を中心に学校関係者等

140名が出席しました。



した当時の思い出を現地の人々との交流等を交えてお話しになりました。先生に教えを受けた卒業生にとっては当時の授業を思い起させる懐かしい講演となりました。出席者には永井裕明さん(1976年・D卒)が装丁をデザインした小冊子が記念品として贈呈されました。

講演会の後は近隣の会場に君島先生の教え子等が集まり、先生の傘寿を祝う懇親会が催され、旧友が一堂に会し和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

"The last child for Stained Glass"

1993年旧校舎最後の卒業生が

ライブ開催

8月31日、工芸高校すぐ側のライブハウ

ス水道橋Wordsにて1993年卒業生のバンドのライブイベントが開催されました。

現役のプロ、趣味、楽器演奏が卒業以

来など経験値は様々、科も

A、M、F(1)、DのOB・OG混成の

昨年スタートした同級生バンド。在学時の工芸祭の講

堂ライブから



同級生の縁が、30年後の宴となりました。担任の青柳先生を含めて参加者は13名。

仕事や身体の事・家族の事・現在子供が

工芸生と言

うニュース。卒業して35

年近況報告

が続きイン

テリアの道に進んだ人、

が記念品として贈呈されました。

講演会の後は近隣の会場に君島先生の

教え子等が集まり、先生の傘寿を祝う懇親会が催され、旧友が一堂に会し和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

クラス会

ORページからホームページの記事をご覧いただけます

2013年度I科卒クラス会報告

2023年12月末、恵比寿にて担任・

青柳先生を囲んでクラス会を開催しました。

恩師からの掛けに27名が楽しいときを過ぎしました。先生から皆に贈り物もあり、高校

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。



違う道に進んだ人どちらも工芸で学んだ事が役立っていると話題が途切れぬままお開きになりました。

デザイン科OB・OG展示開催中

9月28日(土)より来年3月後半まで

の約半年間、母校OB・OG展示ギャラ

リーにてD科の展示が行われています。

出展は、S59松原伸生さん・H5水口咲さん・H16生水真人さん・H20正田冴佳さん・H21藤田明さん・H22金保洋さん・H25崎山龍晴さん・H27ちにゆりさん・H28滝澤千景さん、他1名で合計10名です。

様々な業種に携わるOB・OGの活躍の様子を是非ご覧ください。

の頃に戻ったような気持ちになりました。皆様に感謝いたします。



110年を超える歩み もつと知りたい都立工芸の歴史

スポーツや文化的な行事とともに楽しみ友情を深めてゆく交友会活動は、先生と生徒にそれぞれ思い出を残している。昭和4年、この年から生徒控室に舞台を作り文化祭のように劇、合奏などで1日を楽しく過す校友会大会が開かれるようになった。隣の桜蔭高等女学校にスペシャルシチュ瓦を葺いた奇麗な校舎が完成したのもその頃だった。

第7回 スポーツも文化もすべて生徒が事業決定

○校友会は自治活動

1930年（昭和5）、現在の生徒会にあたる校友会の予算会議が全校職員、生徒の傍聴する公開の場で開かれた。以後、予算総会というものが毎年開かれるようになり、校友会の部長、副部長の二人がリーダーとなつて自治的な運営をしていく。先生は部監となつて一步後ろへ退き、生徒自らを律する「生徒申し合わせ」も毎年、生徒だけで決めた。

これが校歌に歌われた「根ざしも固き自治の國」の実質となつて育つていく。推進したのは生徒を信頼した近藤校長であった。

校友会費は月謝とともに毎月納め、主として部活動、合宿費、機関誌『I-A』の発行、校友会大会（劇や合奏などの文化祭）、講演会、展覧会などに使われた。

○第一・第三本科の校友会活動（夜間部）

第二本科、第三本科でも本科と同様の自治的な校友会活動が行われていた。昭和12年の記録を見ると、本科と同様総



剣道部（昭和17）中央は渡辺先生（「都立工芸100年の歩み」p.85より）



昭和13年、玉田先生が第二・第三本科の野球部にユニホームを寄贈してくれた。
前例中央は相澤貞治先生、後方左は桜蔭高等女学校（「都立工芸100年の歩み」p.85より）

くつて行われ、部によつては数年で消えたり、復活したり、名称が変わつたりと年度によりさまざまだつた。

以下は戦前の主な部活動である。

・総務部・書道部・相撲部・図書部・絵画部・園芸部・競技部（バーレーボール、バスケットボーラ、陸上競技）・音楽部・研究部など。

天文研究会や、詩吟研究会などもつくれた。詩吟は戦中広く流行していた。

○野球部にユニホームを寄贈した

玉田先生

戦時下、教練担当だった玉田千代一先生は第二・第三本科の夜間部校友会に野

球1チーム分のユニホームを私費で注文し寄贈している。それは「当時、夜間部の野球部にはユニホームが無かつた。私自身、いつ出征するかわからなかつたので」「100年の歩み』という心境からであった。

伊東久江（1985年・F卒）

参考文献・図版出典『工芸学校80年史』『都立工芸100年の歩み』

和12年の記録を見ると、本科と同様総

事務局より

一般寄附ご芳名

4月1日以降7月31日まで、ご芳志をお寄せいただいた方々は次の通りです。

・寄付金額 40万1500円
ありがとうございました。

(順不同、敬称略)

内山孝、岩崎龍一、神藤一夫、駒村武夫、大須賀崇浩、大須賀崇浩、稻垣雄三、芦沢良雄、宮崎忠夫、羽切美代子、平野堯久、石川孝史、茂野勝、田島悌彦、矢ヶ崎敏和、飯沼勲、宮崎忠夫、五十嵐賢治、高橋健、河合泰雄、塙田廣恵、丸山士郎、柿坪英志郎、松原宏二、七條政輝、原典生、間中辰男、斎藤誠、馬場和夫、中代源次郎、浦野至誠、関根伸司、渡部なお、中村保弘、遠藤裕美、鈴木陽子、佐藤幸夫、春山文典、矢吹郁雄、神山隆夫、鈴木幸男、杉本弥和子、津田友政、山田栄二、大野武夫、岡村正三、浅井将治、大塚晃啓、永野間輝久、荒井拓哉、久保木秋徳、久保木聖子、井上正治、岩井昌代、岩花幸信、安富典忠、松本七五三吉、砂口政範、永島利一、高橋裕次郎、大井正五、井部早苗、市原博信、恩田勝正、相原幸一、米田良一、佐藤貴志、川原木征勝、杉原由美子、古木嘉雄、湯沢宋江、梶広幸、池田正弘、山崎晴美、高田宏樹、内山孝、渡辺隆司、野口桜、愛甲喬、斎藤慧、甲賀真人、小林衛亮、綿谷佳泰、片桐寛成瀬博康

山崎邦夫、杉本勉、佐竹進、藤田壹代子、生貝文人、今井定義、堀越敏晴、前田竹明、阿部達夫、鶴岡保、松岡道夫、関口信幸、服部真澄、清水雄一、中村勇人、三橋宏之、能登崇行、上島恵子、佐藤充俊、宇井維久美、中嶋冴子、佐藤理生、藤本威、加藤勝久、林秀雄、桂剛、高橋正文、遠藤龍、新井徹夫、田中秀、木下幸秀、松井辰弘、南繫三郎、青山正男、金井昭三、小林朗、森實、田丸勝秋、林正一郎、細江邦雄、篠宮秀雄、戸村正二、籠谷雅博、荒井彰一、尾崎光雄、渡辺昌平、井戸健輔、麻生美郷、明治香保里、亀井格一、西井和男、宮内捷、萬羽進、森谷延周、坂巻謙一、鍋島節子、児玉正子、保科和夫、鈴木宣喜、宇都木邦明、吉田光男、木崎雅江、須田賢司、神山(田上)智子、武田和之、松富壽嗣、村上由香子、三枝安梨沙、澤木武雄、橋本恵光、畠中ひと美、飯塚邦雄、佐々木正和、奈良場友彰、池田誠一、小宮滋、島田基正、内田一雄、矢島三男、吉野香恵、鹿野伸子、大林眞理子、三日市康男、大野早苗、菊地和浩、仲波由美、山岸政彦、野早苗、菊地和浩、仲波由美、山岸政彦、大竹資次、大竹資次、大坪城、大坪城、酒井寛、酒井寛、原和男、原和男、竹野義明、竹野義明、大竹資次、大竹資次、大坪城、大坪城、後藤康男、後藤康男、深井靜一、深井靜一、綱島康弘、綱島康弘

前回の会報(183号)以降、本会宛正式にご連絡ありました方々は、次の皆さまです。ご冥福をお祈り申し上げます。
()内は逝去された日です。

田中祈愛	木本義雄	堀川文二郎	内田建夫
S 50 P 卒 (R 6・3・6)	S 45 A 卒 (R 5・12)	S 44 M 卒 (R 6・1・1)	S 37 A 卒 (R 6・4・18)
R 2 G 卒 (R 6・3・6)	S 45 A 卒 (R 5・12)	S 41 M 卒 (R 5・11・10)	S 37 D 卒 (R 5・11)
(R 5・10)	S 50 P 卒 (R 5・9)	S 43 M 卒 (R 6・3)	S 37 D 卒 (H 30・4・23)

「人の未来へ、暮らしに役立つものづくり」を信条としてきた私は、いま新たに医療機器分野への挑戦を決意。その第一歩として開発した製品がディスポーザブル電極です。QRコードからご覧いただくことができます。

同窓生のみなさま、ご興味があれば私と一緒に新たな事業にチャレンジしてみませんか?

第14期 都立工芸高校卒
代表取締役 駒村武夫

SOFKEN
株式会社 ソフケン
047-498-1111 www.sofken.co.jp/

医療機器の分野で「世界初」の取り組みを始めています。



「人の未来へ、暮らしに役立つものづくり」を信条としてきた私は、いま新たに医療機器分野への挑戦を決意。その第一歩として開発した製品がディスポーザブル電極です。QRコードからご覧いただくことができます。

同窓生のみなさま、ご興味があれば私と一緒に新たな事業にチャレンジしてみませんか?

第14期 都立工芸高校卒

代表取締役 駒村武夫

SOFKEN

株式会社 ソフケン

047-498-1111 www.sofken.co.jp/

母校だより

コンペ・大会・コンクール入賞

全日制

■INTERIOR

- ・第18回 高校生ものデザインコンテスト[クラフト部門]優良賞:2名、奨励賞:1名、[インテリアデザイン部門]優秀賞:1名、優良賞:3名
- ・第19回 若年者ものづくり競技大会[木材加工職種]銀賞(全国大会第2位):1名

■DESIGN

- ・(冊子)『都立高校に入学を希望する皆さんへ』(教育庁) 裏表紙採用:1名
- ・令和6年度学校要覧 表紙採用:1名
- ・令和6年度 文京区社会を明るくする大会 ポスター原画採用:1名、チラシ原画採用:1名
- ・都立工科高校ドリーム・フェスタ2024(教育庁) 口ゴ探用:1名
- ・第12回文京・見どころ絵はがき大賞 文京建築会ユース賞:1名、テーマ賞(文京の風):1名、作品賞:1件、団体賞:1件
- ・拓殖大学工学部 ORANGE CUP 2024 優秀賞(グループ):1件、準優秀賞(グループ):2件、入選(グループ):2件、審査員特別賞(グループ):1件
- ・消防船PRコンテスト 審査員特別賞:1名

資格取得・検定合格

■MACHINE CRAFT

- ・計算技術検定(公益社団法人全国工業高等学校長協会)3級合格:19名
 - ・機械製図検定(公益社団法人全国工業高等学校長協会)合格:9名
 - ・ジュニアマイスター(公益社団法人全国工業高等学校長協会)ゴールド合格:4名、シルバー合格:4名
 - ・パソコン利用技術検定(公益社団法人全国工業高等学校長協会)2級合格:22名
- INTERIOR
- ・基礎製図検定(公益社団法人全国工業高等学校長協会)合格:31名
 - ・第96回 建築CAD検定試験(一般社団法人全国建築CAD連盟)2級合格:12名、2級「優秀団体賞」受賞
 - ・第97回 建築CAD検定試験(一般社団法人全国建築CAD連盟)2級合格:1名、4級合格:17名
 - ・レタリング技能検定(文部科学省後援 公益財団法人国際文化カレッジ)合格:28名
 - ・ジュニアマイスター(公益社団法人全国工業高等学校長協会)ゴールド合格:4名、シルバー合格:1名、ブロンズ合格:4名
- DESIGN
- ・レタリング技能検定(文部科学省後援 公益財団法人国際文化カレッジ)2級合格:2名、3級合格:33名、
 - ・CGクリエイター検定(公益財団法人画像情報教育振興協会)ベーシック合格:1名

定時制

■ART CRAFT

- ・第25回高校生国際美術展[美術の部] 東京都知事賞:1名
- ・パソコン利用技術検定2級:合格3名

■MACHINE CRAFT

- ・3級機械検査技能検定合格:6名
- ・機械製図検定(公益社団法人全国工業高等学校長協会):3名、
- ・ジュニアマイスター(公益社団法人全国工業高等学校長協会)ブロンズ合格:4名

■INTERIOR

- ・レタリング技能検定(文部科学省後援 公益財団法人国際文化カレッジ)3級合格:1名
- ・ものデザインコンテスト[クラフト部門]最優秀賞:1名、

[インテリアデザイン部門]奨励賞:1名、優良賞:2名

■GRAPHIC ARTS

- ・(冊子)『東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ』(教育庁) 採用:1名
- ・拓殖大学工学部 ORANGE CUP 2024 最優秀賞:1名、審査員特別賞:2名、入選:6名
- ・第12回文京・見どころ絵はがき大賞 作品賞:1名

2024年度「工芸祭」

10月26日(土)・27日(日)の2日間、
工芸祭が母校で開催予定です。
詳細は都立工芸高等学校HPをご覧ください。



選手競技風景



「第1回柏の葉T-SITEねぶた祭」行燈一行



全国大会出場の様子

定時制バドミントン部	全国大会出場
7月29日(月)	～8月1日(木)

までの4日間、
育館「小田原市総合文化体育館」で開催の「全国高等学校定時制通信制体育大会第55回剣道大会」に本校生徒2名が団体戦の東京都代表選手として出場しました。成績は、東京都Aチームとして3位に入賞しました。

全日制3年インテリア科
「若年者ものづくり競技大会」で銀賞!
7月31日(水)～8月1日(木)に、群馬県高崎市「Gメッセ群馬」において、「若年者ものづくり競技大会」が開催されました。この大会は、20歳以下の若年者を対象とし、高校生だけでなく大学生や技術専門校の生徒も出場しま

す。このような大会で、3年I科・II科・III科の3年生が「木材加工」職種に出場し、見事に銀賞(全国第2位)への入賞を果たしました。

工芸ねぶた 屋外での運行は初!
「第1回柏の葉T-SITEねぶた祭」に出陣

7月20日(土)～21日(日)、千葉県柏市「柏の葉T-SITE」にて、定期制ねぶた造形研究部における「工芸

アリーナ」において開催の「第26回全国高等学校定時制通信制体育大会」に、東京代表として、団体戦へ出場しました。

定時制剣道部 全国大会3位入賞



全国大会出場の様子

